



地域のご一家と語り合う 沢村ひとし氏（右端）

## 安倍暴走政治ノー！ 暮らしまる市政を！

国民無視、戦争する国づくりのため憲法9条改憲に執念を燃やす安倍政治に、  
国民の怒りが広がっています。

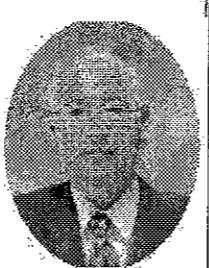
安倍暴走政治のもと、地方自治体には、市民の暮らし・福祉をまもる役割がいつ  
そう求められています。

わたしは、鵜飼議員の思いをしっかりと引き継ぎ、「だれもが安心して住み続け  
られる本巣市」づくりにまい進する決意です。ご支援をお願いいたします。

### 私からもお願ひします、二人三脚でがんばります!!

40年間のご支援・ご協力ありがとうございました。

このたび私に替わる沢村ひとしさんは、「さあこれから！」  
という、まさに高校受験のその日にお父さんを亡くしたり、事  
業でもさまざまな苦労を重ねてきた人です。こうした苦労人だ  
からこそ、みなさんの痛みが分かり、がんばれると確信してい  
ます。私たちともにがんばります。よろしくお願ひします。



鵜飼 静雄

## だれもが安心して住み続けられる本巣市へ 日本共産党は提案します

平和であつてこそ、若く人も安心して長生きできます。  
安倍政権の、戦争する国づくりを目指す憲法9条改悪を

許せず、安心・安全の本巣市をつくりましょう。

平和の願い、安心して住み続けられる本巣市を、の願いを日本共産党にお寄せください。

\*自民党は、憲法9条に、自衛隊を第2項（戦力不保持）の例外として明記しようとしていますが、第2項の制約が自衛隊に及ばなくなり、2項は空文化（死文化され、海外での武力の行使が無制限）可能になります。

### ① 国保税1人1万円の引き下げを。

所得の10数%もの国保税。高くて思つよい払えない、といふ人が増えています。来年度からの県単位化後も、負担の軽減に取りくみます。

### ② 子育て支援のいっそうの充実を。

子育ての悩みなど、気軽に相談できる体制の充実を。

親の就労にあつた保育、留守家庭教室に。

### ③ 高齢者・障がい者の外出支援を。

安全に安心して買物や通院などできるよう、デマンド交通の実現を。

### ④ 地元の農業・商工業の振興策を。

地元特産を生かした農業振興、小規模企業振興条例を生かした商工業の育成など、まち起しをすすめます。

### ⑤ 「市民こそ主人公」のまちづくりを。

「まちづくり条例」の早期制定をすすめます。

#### ●子育て支援

幼児園のイベントを減らしてほしい。子育て+働くために幼児園に行かせるのに、イベントで仕事を休まるをえないので、意味が無い。

(4代女性)

学童の時間を延長してほしいです。ファミリーサポートセンターを利用せざるをえず、負担が大きすぎる。もっと気軽に支援のSOSがだせるようになってほしい。

#### ●憲法9条

70年の間戦争もなく、平和な生活が送られている良い憲法である。

(30代女性)

#### ●デマンド交通

少し出してでも、通院、買い物、駅等送り迎えがあればと、常に思っていました。（80代男性）

#### ●憲法9条

70年の間戦争もなく、平和な生活が送られている良い憲法である。

(70代男性)

アンケートへのご協力 ありがとうございました。

「もとす市民報」でお願いしました「まちづくりアンケート」に、20代から80代まで、幅広い多くの方からご回答をいただきました。今後の活動の役に立たせていただきます。中間報告をしますが、まだの方はぜひ投函ください。

### 1. 日々の暮らしについて

①良くなった	6.4%
②変わらない	44.7%
③苦しくなった	46.8%
④わからない	2.1%

働いても働いても、なぜか貯蓄に回す分は変わらない。なぜだろう。ぜいたくをしているなんてことはない。ただ普通に家を買い、子どもを育てているだけなのに。(30代女性)

### 2. 憲法9条改憲は

①必要ない	52.2%
②必要がある	17.4%
③分からない	30.4%

日本これからを担う孫たちに私たちが歩んできた道を歩かせたくない。(70代女性)

### 3. 国民健康保険税について

①いまの程度ならよい	45.7%
②高すぎるるので安くして	34.3%
③減額・免除制度の充実	20.0%

・収入の少ない人は1割とか、もっと深く掘り下げる考えてほしい。  
60代女性)  
・安いにこしたことはないが、無理だと思われ、現状程度かな?  
(70代男性)

### 4. 介護保険制度について(複数回答)

①施設入所待機者の解消	21.90%
②保険料負担の軽減	32.80%
③サービス利用料負担軽減	21.90%
④在宅介護への支援強化	23.40%

在宅といわれても、老老介護なんて無理。(70代男性)

### ●高齢者等の交通手段について

- ・足の悪い方が大変よろこんでいる話を聞きました。(80代女性)
- ・デマンドはムダがなく有効だと思う。(20代女性)
- ・この問題は特に力を入れてほしい件。(70代男性)



### ●庁舎統合問題

- ・高齢化の中、各地区に今まで通りの方が便が良い。(60代女性)
- ・合併時、住民サービスの低下にならない様にしたのでは。(70代男性)
- ・今まで便利なので、私は充分です。(20代女性)
- ・必ずしてほしい。とても不便!!またそれぞれ古ください。(20代女性)

# みなさんと力を合わせて 市民の願いが実りました



大企業や富裕層に奉仕する安倍政治のもとで、貧困と格差がひびがっています。国の悪政の下でも、「住民の福祉の増進を図ること」が市政の一番の仕事です。日本共産党的議員は、住民のみなさんの声を行政にとどけ、その実現に力をつくしました。

わたしたちの信条は、「市民の利益第一」「市民こそ主人公」です。

## 子どもの医療費無料化を拡大

安心して子どもを産み育てられる本巣市めざし、

さし、

- ◎子どもの医療費の無料化  
合併後、中学校卒業までの無料化、さらに現在は高校生まで(入院)に拡大
- ◎学校給食費、多子世帯の無料化
- ◎留守家庭教室の充実、

6年生まで対象に

市民が住宅の改修工事を市内業者に発注するさい工事費の1割、上限10万円まで市が補助する制度です。

下表のように、補助額の20倍の経済波及効果が生まれています。

暮らしも子育ても安心。。。非核平和都市宣言を提案しました。

さらに、暴力のない安全な本巣市を目指し、「市議会における暴力追放決議」を採択。市ぐるみでのいっそくの取り組みが求められます。

## 平和なまちづくりへ 非核平和都市宣言

年度	交付件数	交付額	総工事金額
26年度	125件	897万円	1億6275万円
27年度	118件	917万円	1億5638万円
28年度	66件	482万円	1億1069万円

○入学準備金(就学援助)、

中学入学時は3ヶ月支給に改善(来年)